



◆百の位に くり上がる たし算

町内の そうじで、アルミかんを 72 本、スチールかんを 63 本
ひろいました。あわせて 何本 ひろったでしょうか。

① 式を 書きましょう。

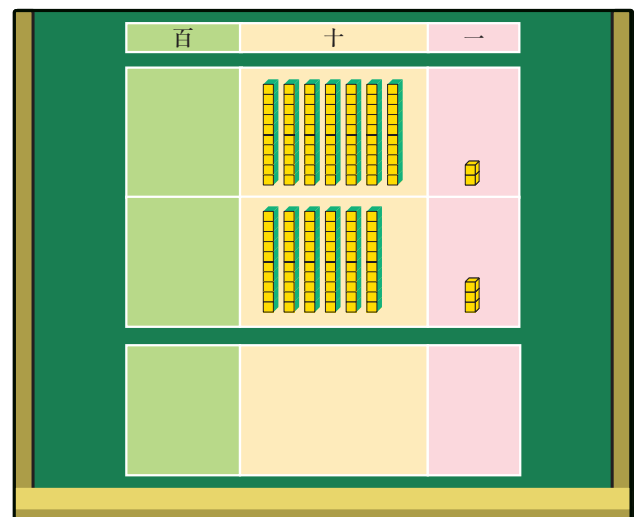
しき
式

$$72 + 63$$



② 筆算の しかたを 考えましょう。

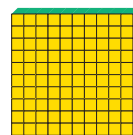
ひゃく くらい 百の位	じゅう くらい 十の位	いち くらい 一の位
	7	2
+	6	3
1	3	5



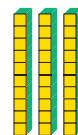
じゅう くらい
十の位は



が 7 + 6 で 13。



と



だから…。



- ・一の位は 2 + 3 で 5。
- ・十の位は 7 + 6 で 13。
- ・十の位が 10 より 大きく なったので、
百の位に 1 くり上げます。

こた
答え

135 本



◆くり上がりが 2 回 ある たし算

83 + 49 の ひっさん筆算の かんがしかたを 考えましょう。

① いち一の位は くらい3 + 9 で 12。

いち一の位には 2 を か書きます。

② じゅう十の位に 1 あくり上げます。

③ じゅう十の位は

くり上がり
1 + 8 + 4 で 13。

じゅう十の位には 3 を か書きます。

④ ひゃく百の位には、じゅう十の位から あくり上げた 1 を か書きます。

		② 1
	8	3
+	4	9
④ 1	③ 3	① 2

◆れんしゅう

① 76 + 68

	7	6
+	6	8
1	4	4

② 54 + 47

	5	4
+	4	7
1	0	1

③ 98 + 5

	9	8
+		5
1	0	3

④ 655 + 9

	6	5	5
+			9
	6	6	4

⑤ 827 + 36

	8	2	7
+		3	6
	8	6	3

2 年	名	
	組 前	



◆百の位から くり下がる ひき算

タオルを 125 まい^{よう} 用いして、53 まい^{なん} くりおわりました。
タオルは 何まい のこって いるのでしょうか。

① 式を^{しき}書^かきましょう。

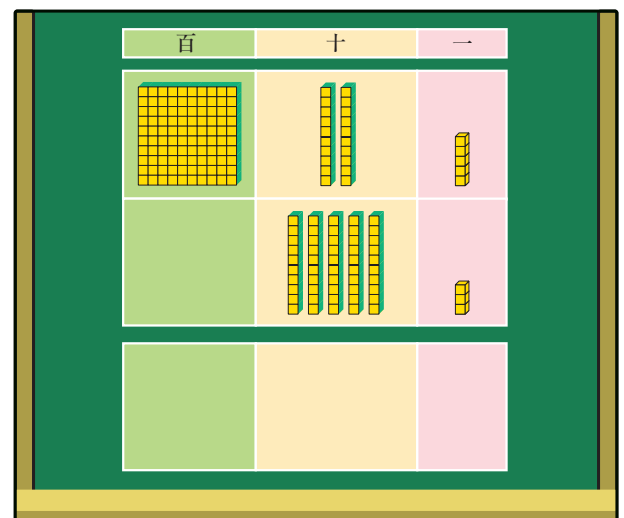
式

$$125 - 53$$

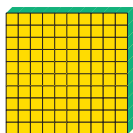


② 筆算^{ひっさん}の^{しかた}を^{かんが}えましょう。

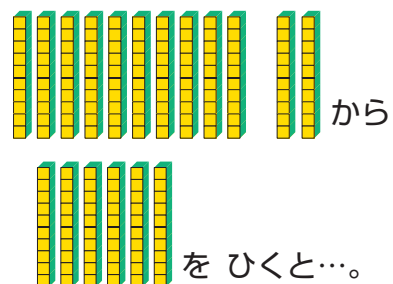
	ひゃく くらい 百の位	じゅう くらい 十の位	いち くらい 一の位
	1	2	5
—		5	3
		7	2



ひゃく くらい じゅう くらい
百の位から、十の位に



を^さくり下げて…。



- ・一の位は $5 - 3$ で 2。
- ・十の位は 2 から 5 はひけないので、百の位から 1 くり下げます。

$$\begin{array}{r} \text{くり下がり} \\ 1 \quad 2 \quad - \quad 5 \\ \hline \end{array}$$

こた
答え

72 まい



◆くり下がりが 2 回 ある ひき算

163 - 79 の ^{ひっさん}筆算の ^{かんが}しかたを 考えましょう。

- ① 一の位は 3 から 9 は
ひけないので、^{じゅう}十の位から
1 ^さくり下げて 13 - 9 を
^{けいさん}計算します。
- ② 一の位には 4 を ^か書きます。
- ③ ^{じゅう}十の位は 1 ^さくり下げたので
5 になります。
- ④ ^{じゅう}十の位は 5 から 7 は
ひけないので、^{ひゃく}百の位から
1 ^さくり下げて 15 - 7 を
^{けいさん}計算します。
- ⑤ ^{じゅう}十の位には 8 を ^か書きます。

		5	1
	1	6	3
-		7	9
		8	4

◆れんしゅう

① 133 - 56

② 112 - 29

③ 160 - 96

	1	3	3
-		5	6
		7	7

	1	1	2
-		2	9
		8	3

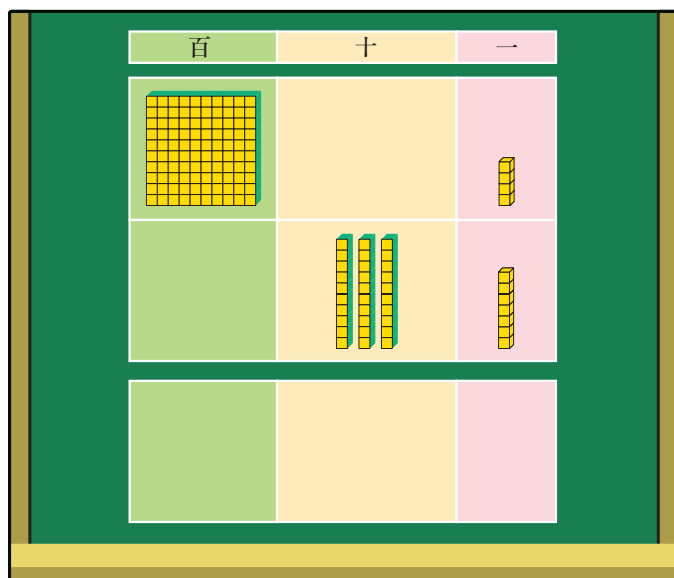
	1	6	0
-		9	6
		6	4



◆ 0 のある くり下がり

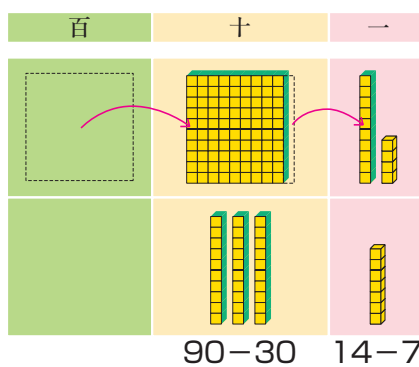
104 - 37 の ^{ひっさん}筆算の しかたを ^{かんが}考えましょう。

	1	0	4
-		3	7
		6	7



^{じゅう}十の位から
^さ1 くり下げるには…。

^{ひゃく}百の位から ^さくり下げて…。



◆ れんしゅう

① 101 - 83

② 106 - 17

③ 100 - 7

	1	0	1
-		8	3
		1	8

	1	0	6
-		1	7
		8	9

	1	0	0
-			7
		9	3



◆ 3 つの 数の たし算

つぎの ^{けいさん}計算の ^{しかた}を ^{かんが}考えましょう。 $18 + 7 + 3$

じゅんに たすと…。

$$18 + 7 + 3$$

1 2

1 $18 + 7 = 25$

2 $25 + 3 = 28$

あと 後の 2 つを まとめて ^{けいさん}計算すると…。

$$18 + 7 + 3$$

2 1

1 $7 + 3 = 10$

2 $18 + 10 = 28$

あと 後の 2 つを まとめて ^{さき}先に ^{けいさん}計算する ^{かんが}考えは、 $18 + (7 + 3)$ とあらわす ことができます。

たし算では、^{ざん}たす ^{じゅんじょ}じゅんじょを かえても、^{こた}答えは ^{おな}同じに なります。



17 ^{にん}人で あそんで いました。
 あとから ^{おとこ}男の子が 6 人、^{おんな}女の子が 4 人 ^こ来ました。
 ぜんぶで ^{なんにん}何人になっただしょうか。

① あとから ^き来た ^{にんずう}人数を まとめて、() を ^{つか}使って ^{しき}式にあらわしましょう。

$$17 + (6 + 4) = 27$$

② ^{こた}答えを もとめましょう。

^{こた}答え 27 人